



補習校だより

平成25年度 第19号

平成25年9月14日発行

マイアミ補習校

校長 永井 晋

事務所 305-406-0050

校長携帯 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail hoshuko@bellsouth.net

オリンピック

校長 永井 晋

先週、奇しくも補習校で初めて国歌の練習を行った日に2020年のオリンピック開催地が東京に決まりました。これには賛否両論あることは承知しています。被災地の方々はオリンピックどころではないでしょう。福島では汚染水の問題が解決されていません。今度いつ東海沖地震が来るのか予測は現段階では不可能です。このような中で東京で日本でオリンピックを開催することが果たして本当に良いのか。これは終わって見ないと結果が出ないことだと思います。

しかし、パラリンピアン佐藤真海さんが招致演説で述べたように、スポーツには被災地の人々を含めて、人々を元気にする力があることは事実です。そして、7年後という未来は子供たちに希望を与えることも事実です。東京オリンピックに出場するであろう選手の内何人かは、現在はまだ子供なのです。

私たち大人が子供たちに何をどのように残して、繋いでいくのかは私たち大人の責任です。この原稿を書いているのは9月11日です。あの忌まわしい事件から12年経ちました。オバマ大統領はシリアに対しての軍事行動はとりあえず延期するとしました。化学兵器は許される物ではありませんが、それを軍事行動でやめさせるのはどうなのでしょう。私には理解できません。日本は、憲法で戦争を放棄した国です。私たち日本人がその意識を高く持っていないと、世界はまた戦争に突入するかもしれません。

オリンピックと戦争、正反対に位置する対極の物ですね。私は今日、この対極のことについてずっと考えています。まずは、マイアミの皆さんも、そして世界中にいるみんなで、オリンピックを成功させましょう。私は東京都の地方公務員です。2020年には東京の中学校にいます。何か手伝いができればいいなと考えています。

